

「トラックによる鉄道橋への衝撃事故が多発しています！」

J R九州からのお願い

近年、J R九州が管理する橋桁（陸橋）及び（橋けた）防護工への衝撃事故が年々増加しています。

特に大分市内、日豊本線東別府・西大分間祓川橋りょう（大分県道696号高崎大分線）で、2019年1～11月（11月10日時点）で10件の防護工への衝撃事故が発生しています。特にこの1か月で5件も発生しており、この事故のほとんどが大分県外の貨物自動車運送事業者によるものとなっております。

衝撃事故が発生すると、鉄道の安全が確保できるまで列車の運行が停止され、多くの利用者に迷惑を掛けるだけでなく、最悪の場合、列車の脱線事故が発生する可能性もあります。一方で、事故が発生させたトラックには状況により多額の損害賠償を請求される場合もあります。

この種の衝撃事故は、高さ制限に対する自動車運転者の意識の低さが原因と考えられていますが、日頃からの教育の中で、高さ制限に対する危険性などを繰り返し指導していただくと共に、他県への運行の際は事故多発地点等をあらかじめ把握するなど、衝撃事故の防止へご協力をお願い申し上げます。

大分市内、日豊本線東別府・西大分間祓川橋りょう（大分県道696号高崎大分線）

2019年1月～10月衝撃事故発生一覧

発生年月日	発生時刻	衝撃事故車両
2019. 1. 4	8:55	トラック
2019. 2. 23	15:55	トラック
2019. 4. 9	7:54	トラック
2019. 7. 19	13:10	トラック
2019. 9. 10	16:52	トラック
2019. 10. 11	14:35	トラック
2019. 10. 18	13:20	トラック
2019. 10. 22	9:05	トラック
2019. 11. 8	11:09	トラック
2019. 11. 8	11:55	トラック

衝突注意



多発地点：県道696号高崎大分線（西大分駅西側ガード下）
JR東別府・西大分間祓川橋梁

トラックによる橋桁への衝突事故が多発しています。
列車の運行に支障が生じた場合は
損害賠償請求を行う場合があります。
事故の防止にご協力をお願い申し上げます。



九州旅客鉄道株式会社 大分鉄道事業部